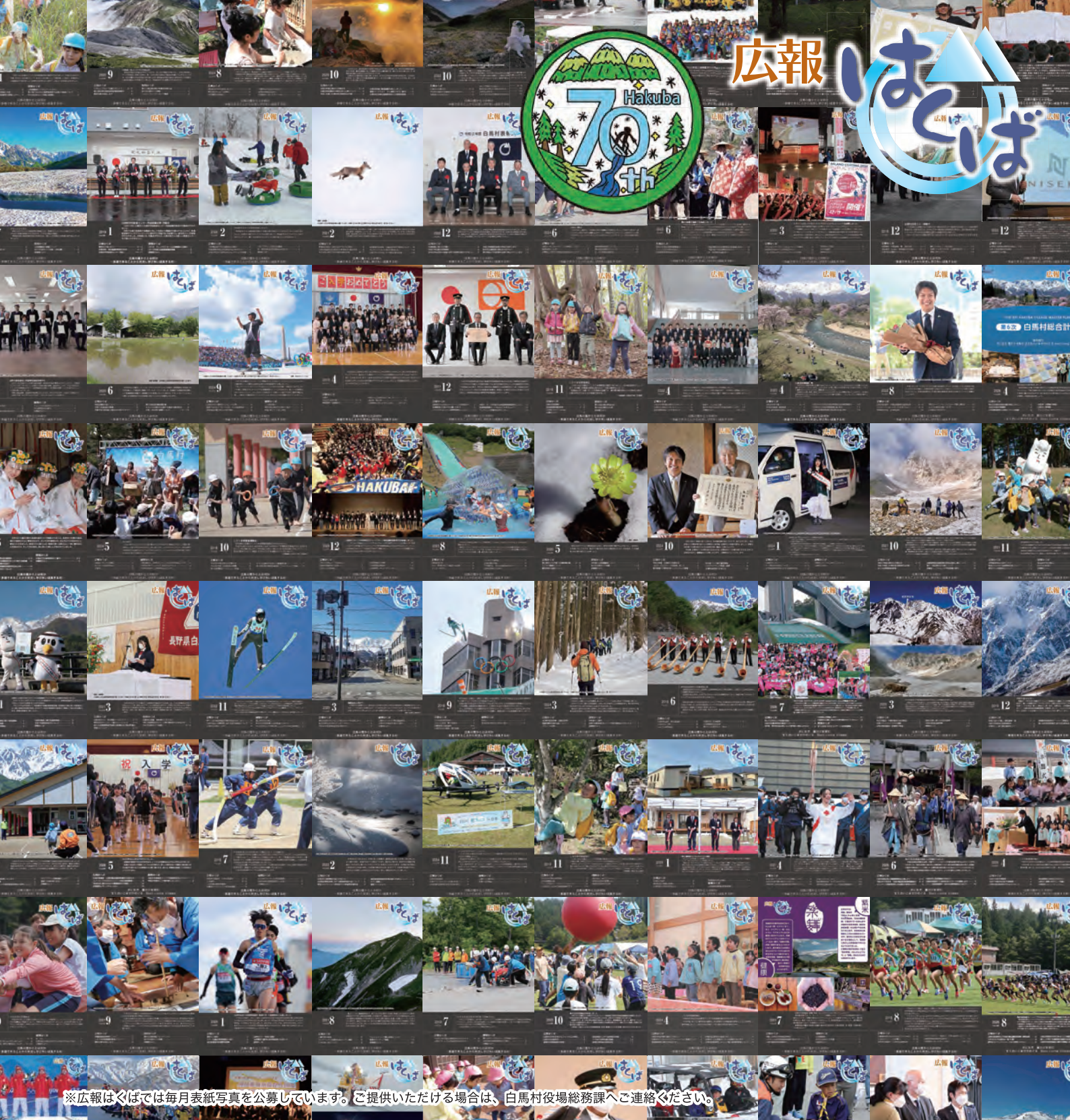




2026
Vol.600

9

「広報はくば」は600号の節目を迎えました

「広報はくば」は昭和45年9月15日に1号が発刊され、令和8年9月号で600号の記念すべき節目を迎えました。日頃のご愛顧に、心より感謝申し上げます。
併せて、白馬村は令和8年9月30日に村制施行70周年を迎えます。70周年を記念した様々な施策が実施、計画されており、今号ではその一部を特集としてご紹介します。

広報はくば

白馬村村制施行70周年&広報はくば600号記念特集 … 2~8
村男のLINEスタンプ第2弾ができました…………… 9
生活道路における法定速度が引き下げられます…………… 12
カメラスポット…………… 20

館報はくば

第14回白馬村村民登山を開催しました …… 1
白馬村制施行70周年記念
第56回白馬村文化祭のご案内 …… 2

共に生き 豊かさを育む
支え合いと幸せがめぐる Best Living Village

白馬村は令和8年9月30日に村制70周年を迎えます！
さらに、広報はくばは本号で600号を迎えました！

白馬村村制施行70周年 & 広報はくば600号記念特集

白馬村は昭和31年9月30日に神城村と北城村が合併してから70周年という記念すべき節目を迎えます。その70年の歴史のなかで、おかげさまで広報はくばは本号で600号を迎えました。

本号では特集として白馬村村制施行70周年事業のご紹介とともに、白馬村70年のあゆみと56年間にわたる広報はくばの600号の変遷を交えて振り返っていきます。

「白馬村村制施行70周年、そして「広報はくば」600号を迎えて」



白馬村長
丸山 俊郎

白馬村は、昭和31年に神城村と北城村が合併して以来、令和8年9月30日で70周年という記念すべき節目を迎えます。

この70年の歩みは、地域の最前線でご活躍されている村民の皆さま、故郷を離れた後も白馬村に深い愛着を持ち続けてくださる出身者の皆さま、本村の発展にお力添えをいただいている関係者の皆さま、そして、今日の白馬村の礎を築いてくださった先人や歴代の諸先輩方のご尽力によって支えられてきたものであります。改めまして、これまで白馬村に関わり、支えてくださったすべての皆さまに、心から感謝申し上げます。

そして、村制施行70周年という節目に加え、本号をもって「広報はくば」は第600号を迎えました。長きにわたり発行を重ねてきた「広報はくば」は、その時々々の村の出来事や村民の皆さまの活動、地域の魅力、村政の取組などを記録し、発信してまいりました。幾多の時代の変化の中で、白馬村の「今」を伝え続けてきた第600号という節目は、村の歴史においても大変意義深いものです。これまで「広報はくば」を手に取り、支えてくださった村民の皆さまをはじめ、多くの関係者の皆さまに、厚く御礼申し上げます。

この10年間を振り返りますと、白馬村学校給食センターの建設や子ども第三の居場所の開設、新たな地域公共交通の運行、行政手

続等のデジタル化など、村民の皆さまの暮らしを支えるさまざまな取組を進めてまいりました。また、観光面では、白馬村観光大使の就任や、国連世界観光機関「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」への選出など、白馬村の魅力を国内外に発信する新たな歩みもありました。さらに、世界で開催される各種大会において、数多くの白馬村出身の選手が活躍し、輝かしい記録を残してくれました。

白馬村は、豊かな自然環境や世界有数の山岳景観、そしてウインタースポーツの聖地として、国内外から多くの皆さまを迎えながら発展してまいりました。一方で、令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、観光を基幹産業とする本村にも大きな影響を及ぼしました。人の移動や海外からの入国が制限され、観光客が大幅に減少する中、宿泊業や飲食業をはじめとする地域経済は厳しい状況に直面しました。

そのような中においても、事業者や村民の皆さま、関係団体の皆さまの創意工夫とご尽力により、感染防止対策の徹底や安全・安心な観光環境の整備が進められ、地域経済は徐々に回復してまいりました。また、コロナ禍を契機としたアウトドアや自然体験への関心の高まりを追い風に、白馬村が持つ豊かな自然や暮らしの魅力が改めて注目されることとなりました。その歩みの先に、令和5年の「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」への選出があり、白馬村の取組が世界からも評価される一つの大きな節目となりました。

本年度からスタートした白馬村第6次総合計画では、「共に生き、豊かさを育む。支え合いと幸せがめぐる Best Living

Village」を基本理念に掲げています。これは、豊かな自然環境や地域の文化を守り育てるとともに、村民一人ひとりが支え合い、誰もが幸せを実感できる村を目指すものであります。

近年、白馬村を取り巻く環境は大きく変化しています。国内外から多くの方々が訪れ、村に新たな活力が生まれる一方で、人口減少や担い手不足、地域コミュニティの維持など、さまざまな課題にも直面しています。このような時代だからこそ、村民、事業者の皆さま、そして白馬村を応援してくださる多くの皆さまが力を合わせ、「共に生きる」という精神を大切にしながら、これからの白馬村とともに築いていくことが重要であると考えております。

村制施行70周年、そして「広報はくば」第600号。この二つの節目は、これまでの歩みを振り返り、これからの白馬村を考える大切な機会でもあります。先人から受け継いできた自然、文化、歴史、そして人と人とのつながりを大切にしながら、時代の変化に柔軟に対応し、次の世代へとつないでいかなければなりません。

70年の歴史に感謝を込めるとともに、600号の歩みに敬意を表し、白馬のかげがえのない自然や景観を守り、次世代へ引き継ぎながら、村民にとって暮らしやすく、訪れる人にとって魅力ある村づくりを目指すべく歩を進めてまいります。

皆さまの一層のご支援とご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。



村制施行70周年 村政功労者被表彰者一覧

9月26日(土曜日)に白馬村村制施行70周年記念式典の開催に併せて、白馬村表彰式を執り行いました。
村政功労者表彰は、長年にわたり地方自治の発展、地域社会の福祉向上、産業や教育・文化の振興などに尽力し、功績を残した個人や団体を村長が称え、表彰するものです。
今年度は41の個人及び団体を表彰しました。被表彰者の功績は、次のとおりです。

種別	被表彰者(敬称略)	功績
自治功労	下川 正剛(故人)	村長(H26.8.7～R4.8.6)として村政発展に貢献
	横田 孝穂	議会議長(H25.5.9～H27.5.10)として村政発展に貢献
	北澤 禎二郎	議会議長(H27.5.11～H29.5.4、H29.5.10～R3.5.4)として村政発展に貢献
	太田 文敏	副村長(H26.8.25～H30.8.24)として村政発展に貢献
	藤本 元太	副村長(H29.8.1～R1.7.31)として村政発展に貢献
	横山 秋一	副村長(H31.1.1～R4.12.31)として村政発展に貢献
	横川 宗幸	教育長(H25.4.1～H29.3.31)として村政発展に貢献
	平林 豊	教育長(H29.4.1～R5.3.31)として村政発展に貢献
	松沢 晶二	代表監査委員(H27.7.3～R5.7.2)として村政発展に貢献
産業功労	田中 庄左エ門	白馬村土地改良区理事長(H16～R2)として農業振興に貢献
	杉山 茂実(故人)	商工会長(H21.5～R6.5)として地域の発展と商工観光の振興に貢献
	松沢 正猛	農業委員会会長(H23.7.20～R8.7.19)として適正な農地保全及び荒廃農地対策に貢献
	白馬農場 株式会社	中核的な担い手として、地域の生産性向上や雇用の創出を牽引し、農業振興に貢献
	有限会社 マイテカル	中核的な担い手として、地域の生産性向上や雇用の創出を牽引し、農業振興に貢献
	白馬ファーム 株式会社	中核的な担い手として、地域の生産性向上や雇用の創出を牽引し、農業振興に貢献
	株式会社 中峯ファーム	中核的な担い手として、地域の生産性向上や雇用の創出を牽引し、農業振興に貢献
	株式会社 せせらぎ	中核的な担い手として、地域の生産性向上や雇用の創出を牽引し、農業振興に貢献
交通功労	丸山 隆興	交通安全協会会長(H22.6～R6.5)として街頭指導や啓発を通じて交通事故防止に貢献
	山岸 忠	スポーツ協会会長(H27～R6)としてスポーツの普及と振興に尽力し、村民の体力向上と活力ある社会の構築に貢献
スポーツ功労	太谷 陽一	白馬村スキークラブ会長(H24～R2)としてスキーの普及発展とスキー大会運営に貢献
	塩島 弘之	教育委員長(H26.4.1～H29.3.31)として地方教育行政の重責を担い教育振興に貢献
教育功労	幅下 守	教育長職務代理(H29.4.1～R7.3.31)として地方教育行政の重責を担い教育振興に貢献
	栗田 裕二	平成7年より栗田医院にて医師として地域医療に携わり、本村の保健衛生に貢献
保健衛生功労	宮城 彰	平成13年より神城醫院にて医師として地域医療に携わり、本村の保健衛生に貢献
	特別養護老人ホーム 白嶺	白馬村の高齢者に寄り添った施設として、高齢者福祉に貢献
	介護老人保健施設 白馬メディア	白馬村の高齢者に寄り添った施設として、高齢者福祉に貢献
	特定非営利活動法人 地域健康づくり支援研究所 健學塾	介護予防の拠点として高齢者福祉に貢献
消防功労	丸山 義行(故人)	副団長(H26.4.2～H28.4.1)、団長(H28.4.2～H30.4.1)として消防団の資質向上と予防消防に貢献
	切久保 達也	副団長(H28.4.2～H30.4.1)、団長(H30.4.2～R2.4.1)として消防団の資質向上と予防消防に貢献
	吉川 玲	副団長(H30.4.2～R2.4.1)、団長(R2.4.2～R4.4.1)として消防団の資質向上と予防消防に貢献
	武田 望	副団長(R2.4.2～R4.4.1)、団長(R4.4.2～R6.4.1)として消防団の資質向上と予防消防に貢献
	星河 隆志	副団長(R4.4.2～R6.4.1)、団長(R6.4.2～R8.4.1)として消防団の資質向上と予防消防に貢献
環境功労	株式会社 五竜	高山植物の保存、増殖やライチョウの保護増殖活動に貢献
	食器リサイクルをすすめる会	リサイクル活動を通じて住民意識の向上に貢献
新型コロナウイルス感染症対策功労	横沢医院	新型コロナウイルス感染症対策で地域医療に貢献
	栗田医院	新型コロナウイルス感染症対策で地域医療に貢献
	長野県厚生農業協同組合連合会 北アルプス医療センター 白馬診療所	新型コロナウイルス感染症対策で地域医療に貢献
	医療法人 白馬林富会 しんたにクリニック	新型コロナウイルス感染症対策で地域医療に貢献
	社会福祉法人 城西医療財団 神城醫院	新型コロナウイルス感染症対策で地域医療に貢献
	有限会社太田 太田薬局	新型コロナウイルス感染症対策で地域医療に貢献



白馬村と『広報はくば』のあゆみ



1956年(昭和31年)	9月 30日 神城村と北城村が合併し白馬村が誕生①
1957年(昭和32年)	11月 初代白馬村長に太田新助氏が当選
1959年(昭和34年)	8月 大糸線全線が開通②
	4月 白馬中学校が新築・開校
	9月 台風15号により松川堤防が決壊(総被害額2億9千万円)
1964年(昭和39年)	4月 神城・北城小学校校名を、それぞれ白馬南・白馬北小学校に改称
	8月 皇太子殿下同妃殿下が八方尾根登山にご来臨③
	10月 白馬村長に松沢安蔵氏が当選
	9月 白馬村章が決定
	12月 白馬駅が新築落成
1966年(昭和41年)	9月 広報はくば1号を発行 ①
1967年(昭和42年)	3月 南部保育所が完成
1968年(昭和43年)	3月 白馬―新宿間特急列車の運行を開始④
1970年(昭和45年)	3月 白馬村長に横沢裕氏が当選
1971年(昭和46年)	9月 中部・北部保育所が完成
1972年(昭和47年)	3月 白馬村総合計画を策定
1974年(昭和49年)	3月 役場新庁舎が完成
1975年(昭和50年)	11月 白馬村村民憲章を制定
1976年(昭和51年)	8月 白馬村多目的研修集会施設が完成
1977年(昭和52年)	7月 12日 静岡県河津町と姉妹都市提携⑤
1979年(昭和54年)	11月 広報はくば100号を発行 ②
	10月 31日 和歌山県太地町と姉妹都市提携⑥
1981年(昭和56年)	1月 1日 白馬大橋が完成⑦
1982年(昭和57年)	4月 広報はくば167号にて初のカラー表紙 ③
1983年(昭和58年)	10月 広報はくば170号にて表紙のデザインを刷新(二回目) ④
1984年(昭和59年)	9月 白馬村長に西沢泰氏が当選
1986年(昭和61年)	6月 1998年冬季オリンピック開催地が「長野(白馬)」に決定
1990年(平成2年)	11月 広報はくば200号を発行 ⑤
1991年(平成3年)	12月 白馬ジャンプ競技場が完成⑧
1992年(平成4年)	11月 白馬村保健福祉ふれあいセンターが完成
1993年(平成5年)	8月 白馬村長に福島信行氏が当選
1994年(平成6年)	8月 道の駅白馬が完成
1996年(平成8年)	



〔広報はくば167号〕

広報はくばで初めて表紙にカラー印刷が使用されました。カラー印刷された鮮やかな初日の出が鮮烈です。



〔広報はくば100号〕B5判6ページ

広報はくばが発行された当初は、年に2、3度の発行でした。10号からは現在と同じ毎月発行になり、1号の発行から13年後に100号が発行されました。



〔広報はくば1号〕B5判4ページ

村の発展に伴う地方自治分野の拡がりや、間口が広がり細分化されていく村の事業、業務への理解の促進のため、『広報はくば』の発行は始まりました。





1997年(平成9年)
1998年(平成10年)
2001年(平成13年)
2002年(平成14年)
2003年(平成15年)
2004年(平成16年)
2006年(平成18年)
2007年(平成19年)
2008年(平成20年)
2010年(平成22年)
2011年(平成23年)
2012年(平成24年)
2013年(平成25年)
2014年(平成26年)
2015年(平成27年)
2016年(平成28年)
2017年(平成29年)

12月 青木湖バイパスが開通⑨
2月 7日、22日 長野1998冬季オリンピック開催⑩
3月 5日、14日 長野1998冬季パラリンピック開催
4月 ウィング21完成
7月 オーストリアアレヒ村と友好協定を締結
9月 広報はくば300号を発行⑥
4月 広報はくば307号にて表紙のデザインを刷新(二回目)⑦
8月 ドイツオーバーヴァイゼンタール市と友好協定を締結
4月 広報はくば319号にて表紙のデザインを刷新(三回目)⑧
4月 白馬村観光局を発足
4月 広報はくば355号にて表紙のデザインを刷新(四回目)⑨
7月 白馬村長に太田紘熙氏が当選
4月 しるうま保育園開園⑪
4月 広報はくば379号にて表紙のデザインを刷新(五回目)⑩
6月 上村愛子選手に村民栄誉賞(第一号)授与
11月 広報はくば400号を発行⑪
4月 ケーブルテレビ白馬開局
9月 2月8日を「白馬スキーの日」に制定
2月 白馬村キャラクター「ヴィクトワール・シユヴァルブラン・村男III世」がデビュー
4月 白馬村でソチ2014冬季オリンピック・パラリンピック凱旋パレード開催⑫
4月 渡部暁斗選手に村民栄誉賞(2号)授与
8月 白馬村長に下川正剛氏が当選
11月 長野県神城断層地震災害が発生⑬
7月 富山県朝日町と災害時応援協定を締結
4月 白馬高校に国際観光課を新設
9月 30日 白馬村制施行60周年
10月 1日 白馬村制施行60周年記念式典開催⑭
11月 震災復興村営住宅の竣工(堀之内・三日月市場・白馬町地区)⑮
2月 第72回国民体育大会冬季大会(長野県銀嶺国体スキー競技開催
9月 藤本元太氏が地方創生人材支援制度により副村長に就任⑯



⑥ (広報はくば300号)A4判12ページ

広報はくば300号では、これまでの『広報はくば』を振り返る特集が初めて組まれました。



⑤ (広報はくば200号)A4判10ページ

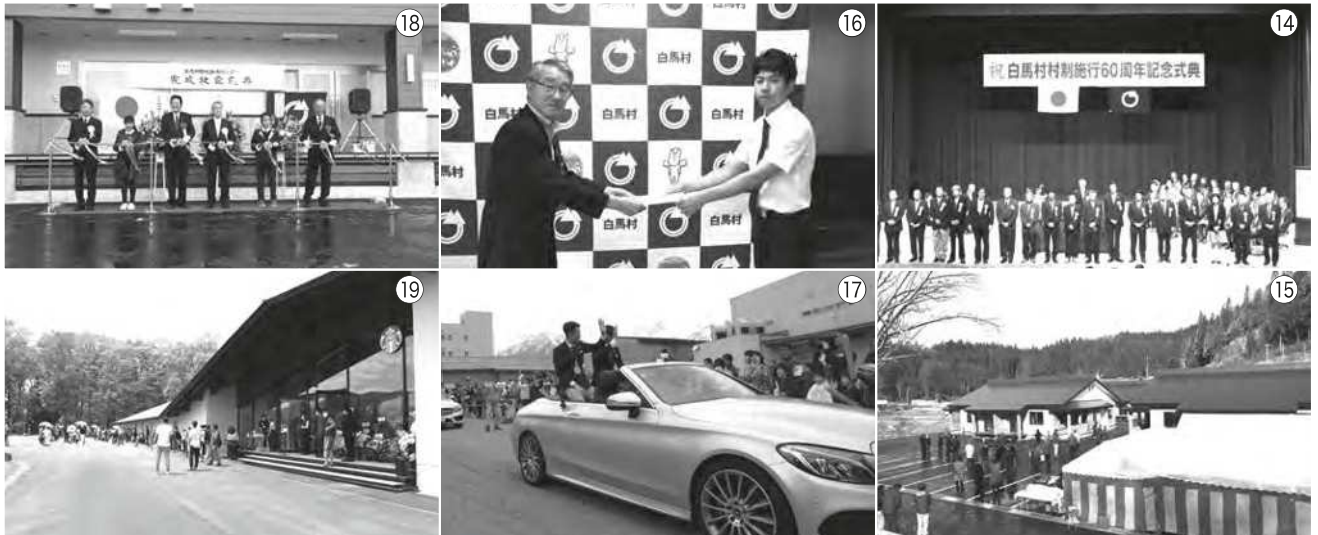
この頃は村民による投稿記事や村民へのインタビューなどが多く掲載されており、今読み返してみても当時の空気感を鮮明に感じられます。



④ (広報はくば170号)

広報はくばの表紙デザインが刷新され、現在と同じA4判になりました。『広報HAKUBA』のスタイリッシュなロゴが目を引きまします。





2018年(平成30年)

2月 平昌2018冬季オリンピック・パラリンピックに白馬村関係選手5名が出場
4月 白馬村で平昌2018冬季オリンピック・パラリンピック凱旋パレード開催^⑦
5月 広報はくば500号発行^⑫
12月 白馬村学校給食センターが完成^⑮

2019年
(平成31年・令和元年)

7月 藤本元太氏が副村長を退任
8月 JOGジュニアオリンピックカップ/2019年全国ユース選抜マウンテンバイク大会開催
10月 唐沢沢雪渓が国内7番目の現存氷河と確認
1月 伊藤瑠耶選手が第3回ユースオリンピック冬季競技大会代表に決定
5月 Snow Peak LAND STATION HAKUBAが開業^⑨
7月 長野県旅館ホテル組合会白馬支部と「白馬村災害時における宿泊施設の臨時避難所使用に関する協定」締結
9月 大雪渓ルート通行止め
10月 B&G体育館改修工事完了
1月 新型コロナウイルス感染症が感染警戒レベル5に指定

2020年(令和2年)

2021年(令和3年)

2022年(令和4年)

2023年(令和5年)

2024年(令和6年)

2025年(令和7年)

2月 北京2022冬季オリンピック・パラリンピックに白馬村関係選手5名が出場
7月 白馬村長に丸山俊郎氏が当選^⑩
7月 花岡寿哉選手が白馬村出身者初の箱根駅伝に出場
4月 白馬村観光大使に国本梨紗氏が就任^⑪
10月 白馬村がUNWTO(国連世界観光機関)ベスト・ツーリズムビレッジに選出^⑫
11月 白馬村観光大使に上村愛子氏が就任^⑬
12月 みそらの地区黒豆沢で土砂災害が発生^⑭
8月 パリ2024夏季オリンピックに永原悠路選手がスケートボード競技で出場
11月 11月22日を「白馬・小谷地震防災の日」に制定
12月 第3の居場所「はくばのそらいろ」開設
1月 杓子沢雪渓・不帰沢雪渓が国内8・9番目の現存氷河と確認される
6月 ウイング21の愛称が「協和ウイング白馬」に決定(5年間)
8月 一般県道白馬岳線(白馬駅交差点〜八方交差点)の道路愛称が「はくば通り」に決定



(広報はくば500号)A4版24ページ

500号の表紙を飾ったのは、2018平昌オリンピック・パラリンピック出場選手の祝賀会及び表彰式の写真です。特集では、今までの広報誌の表紙の移り変わりに着目しています。

(広報はくば400号)A4版24ページ

表紙にはモノクロからカラーまで、今までの白馬村の写真が使用され、過去の広報誌の紹介や歴史を振り返る特集が組まれました。

(広報はくば307・319・355・379号)

平成中頃には、表紙デザインの刷新が活発に行われ平成20年に発行された379号では、現在まで続いている馴染み深いデザインとなりました。





2026年(令和8年)

- 11月 白馬・小谷村で使用できる地域通貨「アルプスPay」の運用を開始
- 1月 ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックに渡部暁斗選手がノルディック複合で、近藤心音選手がフリースタイルスキースロープスタイル・ビッグエアで出場
- 3月 白馬村第6次総合計画を策定
- 6月 「WATABE AKITO's LAST JUMP powered by YOU」開催²⁵
- 7月 白馬村長に丸山俊郎氏が2期目の当選
- 7月 白馬沢雪溪が国内10番目の現存氷河と確認される
- 9月 28日 広報はくば600号を発行
- 9月 30日 白馬村村制施行70周年を迎える

「これからの「広報はくば」」

広報紙は、その時々々の市町村の「今」を伝えるだけでなく、時を経た未来の人々に「あの頃」を伝えることのできる、大切な記録でもあります。

今回、600号という節目を迎えるにあたり、これまで発行されてきた「広報はくば」を振り返る中で、当時の出来事や村の様子、そしてそこに暮らす人々の思いに触れることができました。同じように、これから先の未来においては、本号をはじめとした1冊1冊が、当時の白馬村を知るための大切な資料となっていくことでしょう。

だからこそ、「これからの「広報はくば」」では、現在の白馬村の暮らしや地域の出来事、そこで生まれる村民の皆さまの思いを、未来へとしっかりと残していくことを大切にしていきたいと思います。より地域に密着した話題や情報を丁寧に拾い上げ、村民の皆さまに親しんでいただけるとともに、将来読み返したときにも「この時代の白馬村」が感じられるような、創意工夫を凝らした紙面づくりに努めてまいります。

また、時代の移り変わりとともに、「広報はくば」の届け方も変化しています。これまでの紙面に加え、電子媒体や音声読み上げなど、さまざまな形で情報をお届けできるようになりました。これからも新たな技術や媒体を積極的に取り入れながら、より多くの皆さまに、より身近に「広報はくば」を感じていただける情報発信を目指してまいります。

これからも「広報はくば」が、白馬村の「今」を伝え、未来へ「記憶」をつなぐ架け橋となるよう、皆さまとともに歩んでまいります。ぜひ皆さまの暮らしに合った形で、「広報はくば」をお楽しみいただければ幸いです。



白馬村村制施行60周年記念特別号
(平成28年10月3日発行) A4判12ページ



白馬村村制施行40周年記念特別号
(平成8年9月発行) A4判8ページ



《広報はくば特別号》

『広報はくば』は毎月発行するものに加えて、様々な行事を特集した特別号を発行することがあります。
長野オリンピック・パラリンピック記念特別号
(平成10年4月発行) A4判10ページ



70周年記念ロゴマーク

「白馬村村制施行70周年記念ロゴマーク」を作成しました。

6月に図案の募集を行った結果、計17件の応募をいただきました。審査によって4案に絞られ、7月に行った村民投票によって、記念ロゴマークを決定しました。



【原案】



【決定作品】

白馬村立白馬北小学校
6年2組 横澤 知夏さん

【記念ロゴマーク】

記念ロゴマークは70周年記念事業のPRに活用します。

応募、投票にご協力いただき誠にありがとうございました。

70周年記念冊子

「白馬村70年の歩み」

白馬村村制施行70周年記念冊子「白馬村70年のあゆみ」を作成しました。白馬村村制施行後の70年間の出来事を、当時の写真を多数用いた年表や、これまでの人口の推移や観光客数の推移をはじめとした統計情報によって白馬村の70年を振り返ります。

ウェブサイトからもご覧いただけますので、白馬村の70年に思いを巡らせてみませんか。



「白馬村70年の歩み」
A4 12ページ

▼こちらからお読みいただけます



70周年記念特設サイト

白馬村の村制施行70周年を記念して、「70周年特設サイト」を制作しました。70年間の年表や写真のほか、70周年記念事業の実施情報を掲載しています。

また、特設サイトでは白馬村の村政施行70周年を記念した記念動画の公開を予定しています。ぜひご確認ください。



70周年記念特設サイト

▼こちらからご覧いただけます



お問合せ 白馬村役場 総務課 電話:0261-72-7002 ファックス:0261-72-7001



「第2弾」白馬村キャラクター「ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世」LINEスタンプができました！

白馬村制施行70周年を記念して、白馬村キャラクター「ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世」のLINEスタンプ第2弾を制作しました！

村男の個性豊かな表情やポーズを活かした、日常のコミュニケーションで使いやすいスタンプです。

8月13日（木曜日）に開催された「第40回白馬の夏祭り」では、完成したLINEスタンプを初公開しました。

このLINEスタンプは、8月13日（木曜日）から販売しています。



長野県白馬村

村男Ⅲ世（白馬村制施行70周年記念）

白馬村制施行70周年を記念した白馬村キャラクター「ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世」のスタンプです。



■販売価格

190円（税込）

■購入方法

LINE STORE から購入できます。



LINE STORE
二次元コード

家族や友人とのLINEで、ぜひ村男を使ってみてください！
LINEスタンプを通じて、村男Ⅲ世をより身近に感じていただくとともに、白馬村の魅力を知っていただくきっかけになれば幸いです。

お問合せ 白馬村役場 観光課 電話:0261-85-0722 ファックス:0261-72-6311

冬季雇用外国人スタッフの転入手続きに関する説明会を開催します

インバウンド需要の拡大により、昨年は1700人を超える外国人の転入があり、今年も同様の転入数が見込まれます。

そこで、窓口の円滑な運営確保のため、冬季に外国人スタッフを雇用する事業者を対象とした転入手続き、国民健康保険加入手続き及び住民税等についての説明会を開催します。

日時

10月16日（金曜日）14時から16時まで

会場

白馬村役場2階
201・202会議室

内容

転入手続き、国民健康保険加入及び住民税等について



お問合せ 白馬村役場 住民課 電話:0261-85-0715 ファックス:0261-72-7001



北アルプス環境フェスを開催します

令和7年4月から開設された白馬リサイクルプラザで地域全体で環境について考える1日「北アルプス環境フェス」を開催します。当日のプログラムは次のとおりです。持続可能な社会の実現に向け、大人から子どもまで、環境について考える機会にしましょう。

★主催

北アルプス地域振興局・北アルプス広域連合・大町市・白馬村・小谷村

★日時

11月8日(日曜日)

午前10時から15時まで

★会場

白馬リサイクルプラザ

駐車場はふれあいの杜・松川河川敷道路・八方第5駐車場をご利用ください。



★内容

地域内の事例発表・フリーマーケット・リユースのひろば・不用食器の特別回収・キッチンカーの出店等

ご家庭で不用になった陶磁器製の食器を回収しリサイクルします

回収時間

午前10時から正午まで

回収場所

白馬リサイクルセンター

回収できるもの

- ・家庭で不要になった陶磁器の食器(割れた食器や欠けた食器も可)
- ・汚れやごみの付着している物でも事前に洗えば可
- ・金属やプラスチック、シールが付いている物は外せば可
- ・すり鉢より大きいもの
- ・回収できないもの

持ち込まれた場合、お持ち帰りいただきます
陶磁器製ではないガラス食器(コレール食器などの加工物も含む)、ボンチャイナ食器(ノリタケ・鳴海など)
土鍋など耐熱加工品(直接火にかけられるもの)
食器以外のもの(灰皿、花瓶、置物)、調理器具、自作のものなど
事業者の食器(産業廃棄物)



埋立処分ではなくリサイクルして資源を有効活用しましょう。

イベントに関わる出店者を募集します

応募先

白馬村役場住民課 環境衛生係

出店料

無料

応募期限

10月20日(火曜日)

フリーマーケット

出店資格

北アルプス広域圏内にお住いの方

応募枠

約30組(1組約3m×3m)

砂利の上になるため机・椅子・テント等は各自でご用意ください。

キッチンカー

出店資格

北アルプス広域圏内にお住いの方・食品ロスや環境へ配慮した販売をご検討ください。

電源はありません。

その他

公序良俗に反する物品の販売や行為は固く禁止します。

一緒に運営をご協力いただけるボランティアも同時に募集します。

お問合せ先

白馬村役場住民課

お問合せ 白馬村役場 住民課 電話:0261-85-0715 ファックス:0261-72-7001

令和8年度 秋の高齢者予防接種について

白馬村では、10月から左記の定期接種（B類疾病）の補助を実施します。予防接種には感染症の予防効果とともに、副反応のリスクがあります。参照いただき、ご理解いただいたうえで接種をご検討ください。



種類	高齢者新型コロナワクチン	高齢者インフルエンザワクチン
対象者	1. 白馬村に住民票がある 65 歳以上の方（65 歳の誕生日以降に接種してください。） 2. 助成期間中に 60 歳以上 65 歳未満の方で、心臓、腎臓呼吸器障がい又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫不全の方で、おおむね身障手帳 1 級相当の方（60 歳の誕生日以降に接種してください）	
助成期間	令和 8 年 10 月 1 日から 令和 9 年 3 月 31 日まで	令和 8 年 10 月 1 日から 令和 9 年 1 月 31 日まで
費用	3,800 円	1,200 円
予約	希望される方は各自で医療機関に予約をしてください。 ※新型コロナワクチンは取り扱いの無い医療機関があります。予約時にご確認ください。	
有効性	発症予防効果と新型コロナウイルス感染症にかかった場合の入院や死亡等の重症化予防効果が認められています。 	高齢者の発症防止や特に重症化防止に有効であるとされています。なお、予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに 2 週間程度かかり、その効果が十分に持続する期間は約 5 か月間とされています。
副反応	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。まれに心筋炎や心膜炎等重い副反応の報告がありますので、気になる症状がある場合は医師に相談してください。  詳細は左記を読み取ってご確認ください。 厚生労働省新型コロナワクチン Q & A	比較的多く見られる副反応は、接種部分の発赤や腫れ、痛みなどで、通常は 2～3 日でなくなります。一方で、まれに重い副反応の報告がありますので、気になる症状がある場合は医師に相談してください。  詳細は左記を読み取ってご確認ください。 厚生労働省インフルエンザワクチン（季節性）

※どのワクチンが使用されるかは各医療機関にご確認ください。

※期間内に同じ種類の予防接種を 2 回以上打つと、副反応が強く出る可能性があります。

2 回目以降は助成の対象から外れるため全額自費となりますので、お薬手帳などに予防接種済証を貼る等工夫して、重複接種にご注意ください。

お問合せ 白馬村役場 健康福祉課 電話:0261-85-0713 ファックス:0261-72-7001



生活道路における法定速度が引き下げられます!!

令和8年9月1日から、「中央線等がない道路」、いわゆる「生活道路」における自動車の法定速度が時速60キロメートルから時速30キロメートルに引き下げとなりました。

主に地域住民の日常生活に利用されるような道幅が狭い道路の最高速度が引き下げとなりましたので、より一層安全運転を心掛けましょう。

ただし、今回の改正ですべての道路の法定速度が時速30キロメートルになるわけではありません。次のような道路では法定速度が時速60キロメートル、速度が指定されている場合があります。

【法定速度が引き続き時速60キロメートルの道路】

- ① 中央線や車両通行帯が設けられている一般道路
- ② 中央分離帯等が設けられ、自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路
- ③ 高速自動車国道の本車線道並びにこれに接する加速車線及び減速車線を除いたもの
- ④ 自動車専用道路

【道路標識等により最高速度が指定されている道路】

道路標識等により最高速度が指定されている道路では、法定速度ではなく、指定されている速度が自動車の最高速度となります。

※法定速度は時速30キロメートルの場合でも、道路標識等により最高速度が指定されている場合は、その速度が最高速度となります。

道路標識で示された最高速度や法定速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などを考慮して、安全な速度で走行しましょう！

詳しくは、二次元コードより警察庁ホームページをご確認ください。



警察庁 HP 「生活道路における法定速度の引き下げについて」

https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/doro/Residential_roads.html

お問合せ 白馬村役場 総務課 電話:0261-72-7002 ファックス:0261-72-7001

第26回白馬村青少年育成村民大会・第39回白馬村社会福祉大会を開催します

村民の青少年健全育成に対する意識の一層の高揚を図り、「地域の青少年は地域で育てよう」を合言葉に、家庭・学校・職場・地域が一体となった村民総ぐるみの青少年健全育成運動を推進するため、標記の大会を開催します。また、本年も村民の福祉への理解と関心を深めるために、「人と人が支えあう地域づくり」をテーマとした社会福祉大会を併せて開催します。

今年度は国立天文台准教授でNHK等のテレビ番組に多数出演する縣秀彦氏を講師にお招きし、小中学生でもわかる宇宙や星の講演をいただく予定です。大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

◆日時

10月17日(土曜日)
13時30分から16時まで

◆会場

協和ウイング白馬(ウイング21) 文化ホール

◆内容

・意見文発表 白馬中学生
・社会福祉表彰 ・講演会

演題 「白馬村発138億光年 宇宙の旅」つながっている

宇宙・社会・いのち

講師 縣 秀彦 氏



(提供: 国立天文台)



(国際天文学連合(IAU)・国際普及室(OAO)国立天文台准教授、総合研究大学院大学准教授、信濃大町観光大使)

お問合せ 白馬村教育委員会 生涯学習スポーツ課 電話:0261-85-0726 ファックス:0261-85-0723



健康づくりだより

心臓の病気

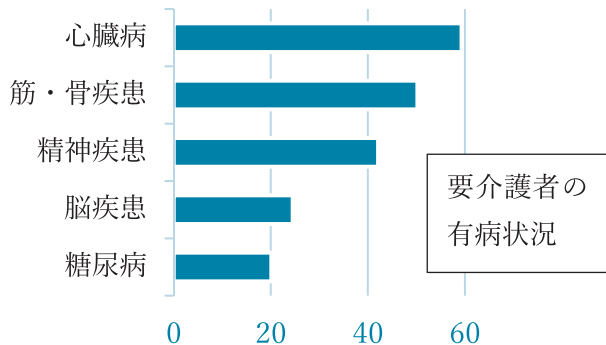
白馬村の75歳以上の約3割が要介護認定を受け、介護サービスを利用しています。介護が必要になる原因はさまざまですが、日常生活を送るうえで支援が必要なのは多くは心臓病を抱えています。医療技術が進み多くの人が100歳まで生きられる時代になりました。元気に生活していくためには、病気の予防と悪化させないことが重要です。

虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)

心臓の血管が狭くなったり、詰まったりしてしまう病気です。虚血性心疾患は、生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質異常症)や喫煙歴のある方がなりやすい病気ですが、初期の頃は無症状のため気づかないうちに進行していることが多いです。まずは年1回の健診を受け、自分の体の状態を知ることから始めてみましょう。

ふれあいセンターの血圧計が新しくなりました

7月から白馬村保健福祉ふれあいセンターの入口に設置されている血圧計が新しくなりました。ぜひ、ふれあいセンターにお立ち寄りの際にはご利用ください。また、健康福祉課では家庭血圧計の貸し出し(1か月程度)、血圧手帳の無料配布もしていますので、必要な方は健康福祉課までご相談ください。



【出典】KDBシステム「要介護者有病状況(1号被保険者R7年度累計)」



お問合せ 白馬村役場 健康福祉課 電話:0261-85-0713 ファックス:0261-72-7001

献血ご協力をお願い

「誰かが届けてくれなければ、繋がらない命があります。次は、あなたの番です。」

日時 10月29日(木曜日)13時から16時まで
場所 白馬村保健福祉ふれあいセンター1階
持ち物 身分証明書

※証明書等のご提示をお願いし、ご本人であることを確認しています。

安全で責任ある献血のさらなる推進を図るため、(1)初めて献血される方(2)前回の献血時に本人確認のための証明書を提示いただけなかった方を対象に、①「氏名」②「生年月日」に加えて、③「顔写真」の3項目が確認できる証明書のご提示をお願いしております。



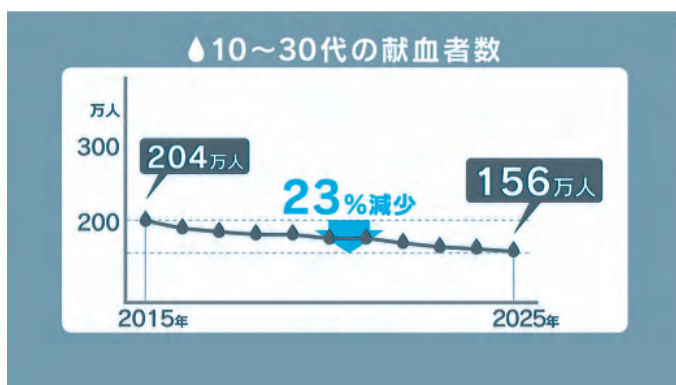
日本赤十字社「初めて献血される方へ」ページ



登録とご予約の二次元コード

日本国内では、少子高齢化等の影響により、主に輸血を必要とする高齢者層が増加し、若い世代が減少しています。

10代から30代の献血協力者数はこの10年間で約48万人(2015年 約204万人 ↓2025年 約156万人)減少しており、少子高齢化が今後ますます進んでいくと、血液の安定供給に支障をきたす恐れがあります。今後も患者さんに血液を安定的に届けるためには、今まで以上に若い世代の献血へのご理解とご協力が必要となります。



日本赤十字社 初めて献血される方へ <https://www.jrc.or.jp/donation/first/>

お問合せ 白馬村役場 健康福祉課 電話:0261-85-0713 ファックス:0261-72-7001

B & G プール改修に伴う「助成決定書授与式」が開催されました

本年度公益財団法人B & G 財団からの助成を受け、白馬村B & G 海洋センタープールの安全性と利便性の向上を目的とした大規模改修工事を実施しています。

交付決定となった助成金額は2,800万円です。授与式では、同財団の菅原悟志理事長から助成決定書が手渡されました。

施設は昭和57年の建設以来、平成24年に大規模改修が行われましたが、以降10年以上が経過し、今回の助成金を活用して大規模改修を行うものです。

今年4月から工事に着手し、6月の営業開始前までに鉄骨の塗装やプール東西の壁面をシートから恒久壁へ建て替える工事を行い、今季の営業終了後に、プールサイドのタイル交換、水槽部分の塗装などの工事を行い、10月中の完成を予定しています。



お問合せ 白馬村教育委員会 生涯学習スポーツ課 電話：0261-72-8770 ファックス：0261-85-0723

ご協力に感謝申し上げます

白馬スノーハープクロスカントリー大会
兼 全国小学生クロスカントリー駅伝（リレー）交流大会

今年で29回目を迎えた大会に、本年も全国各地から大勢のランナーを迎えました。

遠くは佐賀県・高知県など全国19府県からエントリーをいただきました。初日の駅伝、2日目の個人種目をあわせ延べ1640名のランナーが、夏のスノーハープを駆け抜けました。

今年は大会ゲストに渡部暁斗さんを迎え、大会を熱く盛り上げていただきました。

大会を開催するにあたり、7月20日のスノーハープ環境整備作業に始まり、大会当日の大会運営についても、夏季のお忙しい中、大変多くの皆さまにご協力をいただきました。猛暑の中、また2日目は雨の中での大会となりましたが、皆さまのご協力により、盛会のうちに終了することができましたことに心から感謝申し上げます。



お問合せ 白馬村教育委員会 生涯学習スポーツ課 電話：0261-72-8770 ファックス：0261-85-0723

白馬村スポーツ協会からのお知らせ

第25回白馬村長・議長杯争奪マレットゴルフ大会

7月15日（水曜日）に絶好のゴルフ日和の中、村長・議長杯争奪マレットゴルフ大会が白馬グリーンスポーツの森マレットゴルフ場で開催され、55人の参加者の熱き戦いが繰り広げられました。優勝男子は太田敏彦さん、女子は徳武早苗さん。準優勝男子は武田健治さん、女子は太田郁子さん。3位男子は瀧澤元さん、女子は降旗陽子さんでした。



お問合せ 白馬村スポーツ協会 電話：0261-72-8770 ファックス：0261-85-0723

シリーズ ミライへの分別 (vol.39)

一般廃棄物最終処分場大町市グリーンパーク 第3期工事を進めています。

一般廃棄物最終処分場大町市グリーンパークって？

白馬村、大町市、小谷村から排出している燃えるごみの焼却灰・ガラス陶磁器くず等のリサイクルできないごみを最終的に安全に埋め立てる施設（埋立地）です。ごみ処理広域化に伴い、第2期埋立地が終了を迎え第3期埋立地が供用開始となった時点で、大町市から北アルプス広域連合に管理運営が移管されます。

工事概要

工事名	大町市グリーンパーク第3期工事
工事場所	大町市大町7862番2
発注者	北アルプス広域連合
建設規模	埋立面積 約5,100㎡ 埋立容量 約22,000㎡ 浸出処理施設 50㎡/日（既設利用） 埋立期間 約15年間 （令和9年度～令和24年度 予定）
施設概要	処分場形式 オープン型処分場 埋立構造 準好気性埋立構造 埋立方式 セル方式
竣工予定	令和9年3月

大町市グリーンパーク



私たちの排出したごみの処分の流れ（燃えるごみ）

収集運搬

地区集積場や白馬リサイクルセンターへ持ち込まれたごみは、収集業者により収集され、大町市にある北アルプスエコパークに搬入します。

焼却

北アルプスエコパークに搬入されたごみは、800℃以上の高温で灰になるまで燃やします。

※北アルプスエコパークの焼却設備により安全に焼却処理されています。

埋立

燃やされ灰になることで体積が約30分の1になります。灰は大町市グリーンパークで埋立てられ最終処分します。

できることから取り組もう

使用の期限は15年です

埋立てできる量には限りがあります。施設を1日でも長く利用するためには、何よりもこの地域でごみを排出する一人ひとりのごみ減量、3Rへの一層の取組みが必要不可欠です。

シリーズ固定資産税 令和9年度評価替えに向けて(第4回)

本号では、引き続き土地(主に宅地)に係る税額の算出について解説します。前号で課税標準額について「住宅用地に対する課税標準の特例」と「税負担の調整措置」が適用される場合について触れましたが、「税負担の調整措置」について、更に具体的に解説します。

税負担の調整措置

平成6年度に「7割評価」が導入(前号参照)された結果、日本の各地で宅地の固定資産税評価額が4〜5倍に上昇しました。この評価額の上昇に合わせて税額の基礎となる課税標準額が上昇すると納税者の税負担が急激に増加してしまいます。

そこで、課税標準額を一気に上げるのではなく、少しずつ上げていく負担調整措置が講じられることになりました。これにより、「負担水準」が高い土地は税負担を引下げ又は据置き、負担水準が低い土地はなだらかに税負担を上昇させることによって負担水準のばらつきの幅を狭めていくことができるようになりました。

負担水準とは

個々の土地の「前年度の課税標準額」が「今年度の評価額」に対してどの程度まで達しているかを示すもので、次の算式によって求めます。

負担水準 = 前年度課税標準額 ÷ 今年度の評価額 × 住宅用地特例率(6分の1または3分の1)

商業地等(事業用家屋の敷地など)	
負担水準	今年度の課税標準額
負担水準が70%を超える場合	今年度の評価額の7割が課税標準額になります
60%以上70%以下の場合	前年度課税標準額を据え置きます(税負担の据置き)
60%未満の場合	前年度課税標準額 + 今年度評価額の5% = 今年度課税標準額(A)とします ただし、 (A)が今年度評価額の60%以上なら今年度課税標準額は評価額の60%とします (A)が今年度評価額の20%以下なら今年度課税標準額は評価額の20%とします
住宅用地	
負担水準	今年度の課税標準額
負担水準が100%を超える場合	今年度評価額 × 住宅用地特例率 $1/6$ (または $1/3$) = 今年度課税標準額 (※本則課税標準額といいます)
100%未満の場合	前年度課税標準額 + 本則課税標準額の5% = 今年度課税標準額(B) ただし、 (B)が本則課税標準額の20%以下なら今年度課税標準額は本則課税標準額の20%とします

算出例 村内北城A地 宅地(商業地等)、地積234㎡の場合

【令和8年度】	
不動産鑑定価格	18,000円/㎡
価格	2,948,400円(18,000円 × 7割 × 234㎡)
課税標準額	1,775,163円(計算割愛、前年の税負担の据置き)
税額	24,800円(100円未満切捨て)(1,775,163円 × 1.4%)



【令和9年度】	
不動産鑑定価格	36,700円/㎡
価格	6,011,460円(36,700円 × 7割 × 234㎡)
負担水準	29.5%(1,775,163円 ÷ 6,011,460円 × 100) (「商業地等で60%未満」に該当)
課税標準額	2,075,736円(前年度課税標準額 + 今年度評価額の5%) (今年度評価額の20%以上60%以下に該当)
税額	29,000円(100円未満切捨て)(2,075,736円 × 1.4%)

解説

「算出例」ではいずれも「税負担の調整措置」を踏まえた計算を行っています。もし仮に、税負担の調整措置が無かった場合、令和8年度は評価額である2,948,400円が、令和9年度は評価額である6,011,460円がそのまま課税標準額となり、税額にすれば令和8年度は41,200円、令和9年度は84,100円となります。

先月号でもお伝えしたように、白馬村の地価は上昇を継続しています。算出例で示した不動産鑑定価格は、仮定ではなく現実の数値です。

税負担の調整措置は、前述のとおり緩やかに負担を調整していくため、今後は据置年度(評価替えの対象ではない年)であっても、前年より少しずつ税額が増えていきます。

なお、固定資産税について負担調整措置があるとはいえ、評価額まで調整しているものではありません。よって、評価額を計算基礎とする不動産取得税(長野県税)や相続税(国税)等は今年度と来年度では税額が大きく異なってくる可能性も考えられます。相続等で登記名義が故人のままになっている不動産については、早めのお手続きをお勧めします。

お問合せ 白馬村役場 税務課 固定資産税担当 電話：0261-85-0712 ファックス：0261-72-7001





食育はくば 認知症予防対策

脳を若々しく保つ8つの栄養バランス

2024年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、国民の間に広く認知症についての関心と理解を深めるために、国では、9月を「認知症月間」と決めました。



①オメガ3脂肪酸(DHA、EPA)

脳の細胞の材料となる脂肪酸。特に青魚に多く含まれます。脳の働きの維持に重要な栄養素のひとつです。

食材: さば、いわし、さんま、まぐろ、鮭、えごま油など。



②たんぱく質

脳内ホルモン(セロトニン、ドーパミンなど)の材料で、脳を元気に機能させる栄養素です。

食材: 肉、魚、卵、大豆製品など。



③ビタミンB群(B1 B6 B12 葉酸)

記憶や思考に関わる神経をスムーズに働かせる栄養素で、脳の老化リスクにつながる「ホモシステイン」を下げる働きがあります。

食材: 豚肉、鶏肉、魚、納豆、玄米、ほうれん草、卵、あさりなど。



④抗酸化物質(ビタミンE、ビタミンC、ポリフェノールなど)

脳の老化を進める“活性酸素”から細胞を守る栄養素です。

食材: 緑黄色野菜、果物、ナッツ、緑茶、ブルーベリーなど。



⑤ミネラル(鉄、亜鉛、マグネシウムなど)

脳がエネルギーをつくったり、神経が正しく働いたりするために必要です。

食材: レバー、牡蠣、海藻、ナッツ、豆類、赤身肉など。



⑥食物繊維

腸内環境を整え、脳の働きが良くなる「腸脳相関」に関与します。

食材: 野菜、きのこ、海藻、果物、オートミール、豆類など。



⑦ビタミンD

脳の神経を守り、炎症を抑える働きがあるビタミン。不足しやすいので意識してとりましょう。

食材: 鮭、さば、いわし、干しシイタケ、卵黄など。



⑧オレイン酸

脳の健康維持に貢献し、悪玉コレステロールを下げる働きもあります。

食材: オリーブオイル、ナッツ類、アボカドなど。



お問合せ 白馬村役場 健康福祉課 電話：0261-85-0713 ファックス：0261-72-7001

食欲の秋 旬の食材を食べよう

長野県はきのこの生産量1位の県としても知られています。

きのこの旬は秋ですが、スーパーでは比較的安価で1年中売られているため手に入れやすい食材です。



きのこに含まれる食物繊維

きのこに含まれる食物繊維には、水に溶けるタイプの水溶性食物繊維と水に溶けないタイプの不溶性食物繊維の2種類があります。

・水に溶けるタイプ

水に溶けてゼリー状になることで、糖の消化吸収スピードをゆっくりにして急な血糖値上昇を抑えたり、不要なコレステロールの吸収を阻害したりします。

・水に溶けないタイプ

胃や腸で水分を吸収しふくらんで、便のかさを増やして、スムーズな排便を促します。

この他にも、肌や髪を健康に保つ美容に嬉しい栄養素も含み、低カロリー・低脂質で満足感が得られるのも嬉しいですね。

調理のポイント

きのこは水洗いすると、水に溶けやすい栄養素が水と一緒に流れてしまう可能性があります。また水洗いすることできのこの風味や食感が落ちてしまうので、汚れは濡れたキッチンペーパーで拭き取ると、栄養素や風味・食感を損なわずに美味しく食べることができます。

お問合せ 白馬村役場 健康福祉課 電話：0261-85-0713 ファックス：0261-72-7001



「県下一斉司法書士無料法律相談」 相談所の開設について

長野県司法書士会大町支部

10月1日は「法の日」です。

私たち司法書士は、皆様の貴重な財産権をはじめ、権利の保護に携っておりますが、この法の日を中心に、県下の各市町村において「司法書士無料法律相談」を実施して、ご相談をお受けします。お気軽にお出掛けください。

司法書士には守秘義務が課せられていますので、皆様の秘密は厳守します。

記

1 日 時 10月2日（金曜日）

13時から16時まで

2 場 所 白馬村保健福祉ふれあいセンター

2階 相談室

3 相談内容

◇不動産の登記、会社（法人）の登記に関するもの

◇不動産の売買・贈与等の取引に関するもの

◇相続・遺言に関するもの

◇空き家に関するもの

◇高齢者・障がい者等の財産管理や成年後見制度の利用に関するもの

◇クレジット・消費者金融・銀行カードローン等債務に関するもの

◇アパート等の賃貸借契約から生じるトラブルに関するもの

◇悪質商法被害に関するもの

◇少額裁判に関するもの

◇貸金・売掛金等の回収に関するもの

◇中小企業法務に関するもの

◇その他、司法書士の業務及びそれに関連する相談 など

4 予約について

相談は予約制とさせていただきます。

予約相談は、受付期間：9月17日から10月1日まで

受付時間：午前9時から15時まで

※ただし、予約受付は、土日祝日を除く平日のみ

受付電話番号：0261-237855（担当：管澤司法書士事務所）

お問合せ 白馬村役場 総務課 電話：0261-72-7002 ファックス：0261-72-7001

「公証週間」のお知らせ

法務省と日本公証人連合会では、毎年10月1日から7日までの1週間を「公証週間」と定めて、皆さんに公証制度を正しく理解していただくとともに、この制度の御利用を呼びかけております。公証制度は、私たちの日常生活における法的紛争を未然に防止することや、法律上の権利や義務を明確にして安定させることを目的として、証書の作成等の方法により、一定の事項を公証人に証明させる制度です。

この公証事務を担当する公証人は、判事、検事、法務事務官などを長く務めた法律実務の経験豊かな者の中から法務大臣が任命した法律の専門家です。次のような約束事には公正証書の作成をお勧めします。

- 遺言 ○お金の貸し借り
- 不動産の売買や貸し借り
- 離婚に伴う養育費や慰謝料等の支払
- 任意後見契約（公正証書による必要があります。）

大切な契約や取引において公正証書は皆さんの権利を正しく確実に守ってくれます。近隣の公証役場は、左図のとおりです。

名 称	所在地	電 話
長野公証人役場 公証人 福光 洋子 大澤 新一	〒390-0872 長野市大字南長野妻科 437-7 長野法律ビル1階	電話：0261-234-8585 ファックス：0261-234-8558
松本公証人役場 公証人 秤屋 雄一 三宅 義寛	〒390-0874 松本市大手二丁目5番 1号 モモセビル3階	電話：0263-351-6309 ファックス：0263-351-7309

お問合せ：公証週間専用電話（相談無料） 電話：03-3502-8239



「行政相談月間のご案内」

9月及び10月は行政相談月間です

村では偶数月に1度「行政相談所」を開設しています。

行政相談制度は、総務大臣から委嘱された行政相談委員が、国、県、村が行っている仕事への要望や苦情、意見などを住民の皆さんからお聴きし、解決のお手伝いをします。相談は無料で、秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。

白馬村の行政相談員は 西澤良典さん（飯森）です。

「行政相談日」

令和8年10月13日（火曜日）
令和8年12月8日（火曜日）
令和9年2月9日（火曜日）
13時30分から15時30分まで

「場所」

白馬村役場2階 庁議室

●電話での相談は…

「行政苦情110番」 電話：026・235・1100

総務省 長野行政監視行政相談センター（長野市旭町1108）

お問合せ 白馬村役場 総務課

電話：0261-72-7002 ファックス：0261-72-7001

広報はくば2026年
8月号のお詫びと訂正

広報はくば2026年8月号の「人権擁護委員を紹介します」におきまして、掲載いたしました内容に一部誤りがございました。ご本人ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫びし、次のとおり訂正いたします。

●訂正箇所

18ページ「人権擁護委員を紹介します」
田中みつる様の任期数および年数

誤 2期・6年

正 3期・9年

お問合せ 白馬村役場 住民課
電話：0261-85-0715
ファックス：0261-72-7001

村税・料金の
お支払い期限

対象月	税・料金名	納期限	納付方法	お問合せ先
9月	国民健康保険税 第4期分	9月30日 (水曜日)	窓口、口座振替、 コンビニ、スマホ(QR※)	白馬村役場 税務課 電話：0261-85-0712 ファックス：0261-72-7001
	後期高齢者医療保険料 第2期分		窓口、口座振替	白馬村役場 住民課 TEL：0261-85-0715 ファックス：0261-72-7001

※：スマホ決済(クレジットカード決済)には、別途税額に応じた手数料がかかります。

ハロウィンジャンボ

1等・前後賞合わせて4億円
1等2億円、前後賞各1億円

4億円

各1枚 300円

9月16日(水)発売

ハロウィン ジャンボミニ

1等・前後賞合わせて4,000万円
1等2,000万円、前後賞各1,000万円

4,000万円

PCやスマホで！
ネット購入

Q 宝くじ公式サイト
<https://www.takarakuji-official.jp/>

2026年新市町村版宝くじ

宝くじの収益金は、白馬村の明るいまちづくりや環境対策、高齢者支援など地域住民の福祉向上のために使われます。宝くじの収益金は、長野県の販売実績により配分されますので、長野県内の宝くじ売り場でお買い求めください。



この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

カメラスポット

広報はくばが今号で600号を迎えました。これを記念し、新コーナー「カメラスポット」を始めます。実はこの名前、昭和から平成のころに広報はくばに掲載されていた写真コーナーの復刻です。当時をご存じない方も多いかもしれませんが、今回改めて、村内で見つけたちょっとした出来事や、住民の皆さんの活動の様子を写真で紹介していきます。来月号からも、白馬村の日常の一場面をお届けしていきますので、どうぞ楽しみに。

昭和63年4月のカメラスポット



昭和63年4月号のカメラスポットです。冬季五輪の国内候補地を目指す招致活動として、長野県縦断炬火リレーの開催について掲載されています。

平成9年8月のカメラスポット



平成9年8月のカメラスポット
です。貞逸祭やポンプ操法大会、
スポーツ祭など今でも続してい
る行事の様子が伺えます。

昭和55年4月(最初のカメラスポット)



昭和55年4月号に掲載されたカメラスポットの記事です。カメラスポット最初の記事です。60年に一度の庚申の年で、村内各所に庚申塔が建てられた記事が掲載されています。



お問い合わせ 白馬村役場 総務課 電話：0261-72-7002 ファックス：0261-72-7001



再会喜ぶ二十歳の集い

令和8年度白馬村「二十歳の集い」を開催

8月15日（土曜日）に協和ウイング白馬の文化ホールにて「白馬村制施行70周年記念 令和8年度 白馬村二十歳の集い」を開催しました。

新たな一歩を踏み出す特別な式典には、53名が出席し同級生や恩師との再会を喜ぶ姿が多くみられました。式典後には実行委員会による企画も行われ、楽しそうに写真を撮り合い大いに盛り上がりしました。

新成人として、これからの未来へ向けて大きく羽ばたいてほしいと願っています。



70周年、みんなで祝う村民運動会

白馬村制施行70周年記念第66回村民運動会を開催

9月6日（日曜日）、白馬クロスカントリー競技場スノーハープで「白馬村制施行70周年記念 第66回村民運動会」を開催しました。

当日は天候が心配されましたが、最後まで雨が降ることなく、涼しく過ごしやすい気候の中で、多くの村民の皆さんにご参加いただきました。

競技では、大玉送り、ジャンケン列車、ちゃっといけ（障害物競走）、玉入れ、綱引き、リレーなど、全8種目を実施。参加者の皆さんは、仲間や家族と声を掛け合いながら、競技に全力で取り組み、会場は大きな歓声と笑顔に包まれました。競技の合間には、会場の皆さんと一緒にダンスを楽しんだほか、白馬村の伝統である「白馬小唄」を踊り、世代を超えて交流を深めました。



びしょ濡れで真夏満喫

Water Sports! Festival 2026 開催!

8月11日、白馬ジャンプ競技場に約2,000人が集まりました。AC長野パルセイロの協力でキックシューターエリアが新設されたほか、トランポリンやプールエリアも拡張。子どもも大人も、夏の日差しの中で思いっきり体を動かし、びしょ濡れになりながら楽しみました。



2026.9.28

Vol. **537**

白馬村公民館

館長 大塚 敦司

Tel.0261-85-0726

Fax.0261-85-0723

「高橋多佳子ピアノリサイタル」を開催しました

6月28日(日曜日)に高橋多佳子。ピアノリサイタルを開催しました。今回のリサイタルでは、ショパンやシューベルト、リストの曲目を演奏いただくだけでなく、曲と曲の間にもその作曲家の生い立ちや時代背景等をわかりやすくお話をいただきました。

魂のこもった演奏に、来場された観客の皆様からは口々に「ピアノ演奏なのにまるでオーケストラを聴いているような多彩な音色で表現力が素晴らしい」「またすぐに聞かせてください」等の感動と感激のお言葉をいただきました。

高橋多佳子様、ご来場くださった皆様、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。



「第24回白馬国際音楽祭」が開催されました



白馬国際音楽祭が、盛会のうちに24回目を終えることができました。大変、多くの皆様にお越しいただき、優雅で迫力のある音楽で夏の夜のひとときを楽しんでいただけたかと思えます。

今回の音楽祭では昨年までとメンバーが一新され、和楽器である箏をはじめ、ヴァイオリン等の弦楽器やピアノ、歌唱との調和が独創的かつ幻想的で聴く人の心を捉えました。



最後はアンコールとして会場の皆様と「ふるさと」の大合唱をし、会場は感動に包まれました。

また、休憩時間中には来場者が琴を弾く体験をする時間もあり、きっと忘れられない音楽祭になったことと思います。

開催にあたっては、国内外多くの方にご尽力いただき誠にありがとうございました。

第14回白馬村村民登山を開催しました



8月2日(日曜日)・3日(月曜日)に、第14回白馬村村民登山を開催し、中学生から大人まで20人余りの方にご参加いただきました。

1日目はあいにくの雨天となりましたが、梅池自然園から約9時間をかけ、参加者全員が白馬岳山頂への登頂を果たしました。2日目は、白馬岳頂上宿舎から新潟県の蓮華温泉まで、全員が無事に下山しました。

少し天候には恵まれませんでした。時折姿を見せる雄大な山岳景観に、参加者からは感嘆の声が上がっていました。

参加者全員が無事に下山することができ、ご協力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



映画「国宝」上映のお知らせ

日時 10月4日（日曜日）
13時30分開場／14時上映
場所 協和ウイング白馬文化ホール 全席自由
チケット料金
前売：一般1,000円 高校生以下500円
一般1,200円 高校生以下700円
白馬ウイング21ホール友の会会員500円
・村内プレイガイドで発売



話題作、『国宝』を上映いたします。日本の伝統芸能・歌舞伎の世界を舞台に、一人の男の壮絶な生涯を描きます。任侠の家に生まれた主人公・喜久雄は、運命に導かれるように歌舞伎の世界へ飛び込み、名門の御曹司・俊介と切磋琢磨しながら芸の道を究めていきます。血筋が才能か、宿命と情熱が交錯する物語は、多くの観客の心を揺さぶります。

白馬村制施行70周年記念 第56回白馬村文化祭のご案内



10月30日（金曜日）から11月1日（日曜日）の3日間、協和ウイング白馬（ウイング21）で「白馬村文化祭」を開催します。今年も作品展示や芸能発表、姉妹都市の河津町・太地町の特産品販売などの他、次の特別企画を予定しています。
介護福祉士を主人公にした「ケアーン あなたでよかった」を手掛けた製作スタッフが贈る在宅医療に取り組む若手医師の姿を描いていく人間ドラマの映画「ピエア まちをつなぐもの」の上映。
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

「白馬と幻の前方後円墳」

（文：木曾寿紀）

記事がでた。ところがその遺物というのがさし絵でみると縄文土器である。前方後円墳は、弥生時代末期から奈良時代初期にかけての、いわゆる古墳時代に特有の墳墓であるから、こんなバカなことではない。（中略）行ってみると遺跡は古墳などではなかった。諸磯式の飾り玉製造跡で、原料や未完成品、砥石、玉類などがいっぱい出ている。しかし調査会の先生がたは文献史専門だから、そこが古墳ではないことがわからないし、そんなことはどうでもよかったのである。「心の灯…考古学への情熱」（昭和46年）。
長野県の事業として調査が行われた『史蹟名勝天然記念物調査報告書』（昭和8年）のなかに



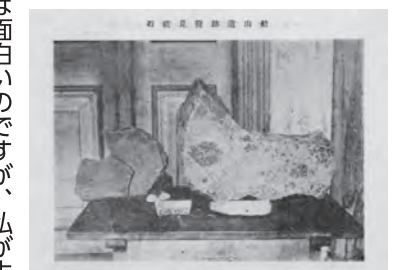
2 遺跡全景を示した概略図



1 昭和8年の船山遺跡全景『史蹟名勝天然記念物調査報告書』所収（以下同）

白馬村内平川扇状地の末端、協和ウイング白馬（ウイング21）と対峙するように船山遺跡があります。
昭和初期、もしやこれは前方後円墳ではないかと注目されたことがありました。果たして真偽や如何に。当時、調査に加わった考古学者、藤森栄一の回想があります。

「北城村舟山という前方後円墳が発見されたという新聞を見た人の気持ちも分かる気がします。白馬村誌ではここから豊富に出土する遺物を指し「今でも私蔵されている方も多いのではないだろうか」と遺跡についての解説を結んでいます。いま持ち去ると犯罪ですので、お勧めしませんが、現地を訪れた際、土器片が顔を覗かせていたら静かに見守り、白馬が刻んできた歴史に思いを馳せてみては如何でしょうか。



3 遺跡から出土した砥石



4 藤森栄一が記録した出土遺物の実測図



5 出土した塊状耳飾り

令和8年10月から12月

休・祝日緊急当番医表

診療時間 午前9時から17時まで(昼休みは電話確認を)						白馬村内 薬局当番店
月	日	曜日	北部地区(白馬・小谷)	大町市内	南部地区(池田・松川)	
10月	4	日	小谷村診療所	いしぞね内科・外科クリニック	太田医院	—
	11	日	しんたにクリニック	柿下クリニック	あづみ病院	フジノヤ薬局
	12	月	白馬診療所	菊地クリニック	松本クリニック	フジノヤ薬局
	18	日	白馬インターナショナルクリニック	平林医院	せりざわクリニック	太田薬局
	25	日	横沢医院	小野医院	吉村医院	白馬アップル薬局
11月	1	日	栗田医院	横澤内科医院	みどりクリニック	太田薬局
	3	火	白馬診療所	市立大町総合病院	あづみ病院	フジノヤ薬局
	8	日	白馬インターナショナルクリニック	野村クリニック	は一ぶの里診療所	太田薬局
	15	日	神城醫院	いしぞね内科・外科クリニック	若林医院	フジノヤ薬局
	22	日	しんたにクリニック	柿下クリニック	あづみ病院	フジノヤ薬局
	23	月	小谷村診療所	菊地クリニック	近藤医院	—
	29	日	横沢医院	小野医院	にしもりクリニック	白馬アップル薬局
12月	6	日	栗田医院	平林医院	あづみ病院	太田薬局
	13	日	神城醫院	横澤内科医院	太田医院	フジノヤ薬局
	20	日	白馬診療所	市立大町総合病院	あづみ病院	フジノヤ薬局
	27	日	しんたにクリニック	菊地クリニック	松本クリニック	フジノヤ薬局

歯科当番医表 受付時間 午前9時から午前11時まで(来院前に電話確認を)				
10月	11	日	西澤歯科医院	大町市幸町 0261-22-5091
	12	月	あづみ病院歯科口腔外科	池田町 0261-61-1168
11月	22	日	あづみ野歯科	松川村 0261-62-2332
	23	月	いとう歯科医院	松川村 0261-62-8880

○軽易な傷病で救急車の要請をするケースが多く、緊急時に備えて大変迷惑が掛かります。宿泊客などの救急車の要請は必ず、宿主、オーナーを通じてください。
○薬局については祝日以外の土曜日は開局いたしております。
●発熱時の症状がある方は、まず電話でかかりつけ医など身近な医療機関に相談しましょう。

※当番医が変更になることがあります。その場合事前に無線放送・ホームページ等でお知らせします。

大北医師会・大北歯科医師会・大北薬剤師会・白馬村

お問合せ 白馬村役場 健康福祉課 電話：0261-85-0713 ファックス：0261-72-7001

急な病気やケガ等で・救急車を呼ぶか 迷ったときには
・病院に行くか

#7119へ

(相談は無料)
※ダイヤル回線、IP電話の場合は、「026-231-3021」へおかけください。

長野県救急安心センター

おとな(概ね15歳以上)の方が対象です。
症状を伺った上、看護師がアドバイスします。

こども(概ね15歳未満)の場合は
#8000へ
(受付時間:毎日19時から翌8時まで)

受付時間 平日:19時から翌8時まで
土・日・祝日:8時から翌8時まで

●緊急・重症の場合は迷わず119番通報してください●

各医療機関の地図は白馬村行政公式ホームページをご確認ください。





HAKUBA H.S. Report Channel

白馬高校レポートチャンネル



令和8年 8月5日（第202号）

発行：白馬高校 教務係

TEL 0261(72)2034(代表)

FAX 0261(71)1016

第14回 観高サミット が開催されました。（幹事校：白馬高校）

全国の高校で「観光」を学んでいる高校生の有志50名ほどが7月30日、7月31日の2日間、白馬を訪れました。北海道のニセコ、東京、栃木、宮城、石川、岐阜、鳥取、愛知、群馬、県内の学校から集まった生徒と本校の生徒（有志で9名）がそれぞれの地元で抱える観光に関する課題について考えました。事前課題として、観光のインバウンド、環境保全、自然の良さを生かしたビジネス開発、大規模イベント誘致、まちづくり等について考える共通の動画を視聴してもらい、当日はグループごとに意見を発表し合いました。1～4班は「大規模イベント・インバウンド誘致についてどう思うか」、5班～8班は「観光とまちづくりについてどう思うか」というテーマで考えを深めていきました。

初日は、1998年冬季オリンピック会場となったジャンプ台を全員で見学した後、白馬高校生が先導して村を案内し、諏訪神社と民宿発祥の碑を訪れ、実際に民宿を営まれる笹川さんと山口さんのお話を現地で聞かせていただきました。会場となった八方文化会館では梶ズクトチエの太田共同代表が地域に眠っている宝物をビジネスに繋げて地域に貢献された話、白馬村観光局の福島局長は国内のスキー客が減る中でオーストラリアの旅行会社と共にインバウンド勧誘をされた話、インバウンド宿泊業を代表したグオジョンさんは高校生に向けて自身の意志を強く持って道を切り開くように、地元の歴史に詳しい宮田先生は地元の農家が副業として民泊を始めた話をしてくださしました。それぞれの仕事の視点から白馬村の観光に関して今考えていること、これからの白馬のことを、MICE、環境保全、開発、インバウンドと地元住民の共存などの観点で話していただきました。現場の声や空気感に触れ、生徒からも活発な質問がいくつも出ました。参加した生徒は一同に丸金旅館さんで宿泊し、2日目は白馬村長に講話いただいた後、各班で「事前学習で感じたこと、前日のフィールドワークまとめ、地域の人の話を聞いて感じたこと」の発表を行いました。発表後はグループを組み換え、「持続可能な観光地とは？」というテーマで各自の立場でディスカッションを行い、模造紙とペンで意見をまとめました。短時間で自分の意見をまとめてグループで話しあい、その場で聴衆に向けて発表している生徒の姿は逞しく、これからが楽しみです。



学校運営協議会（7月4日）・中学生向け体験入学（7月25日）

文化祭が行われた7月4日（土曜日）に白馬村役場で学校運営協議会が行われました。本校の「探究」の授業でご協力いただいている地域の方（白馬村役場住民課の太田様、白馬村観光局の吉沢様、白馬シェア代表の田中様）をゲストスピーカーとしてお迎えし、本校の課題や、地域の方とより連携を深めるためにはどうしたら良いか等、温かい意見交換会が行われました。7月25日（土曜日）は全国から集まった中学生と保護者に本校の授業（一部野外授業）の体験、寮見学をしていただきました。

○新着案内

【一般・郷土】

書名	著者名	出版社
クラウドファンディング成功の絶対法則	小西 光治	幻冬舎
全作品網羅!ピアノで楽しむスタジオジブリBEST SELECTION	秋山 さやかほか/ピアノ編曲	ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス
殺し屋の出世術	野宮 有	講談社
号外の日本史 江戸から昭和まで、日本のメディア史を完全網羅!	PAISEN WORKS	ダイアプレス
薬になるスマホ 脳神経外科医が教える50歳からの頭にいい習慣	菅原 道仁	河出書房新社
ペットボトルキャップリサイクルアイディアBOOK		ブティック社
リゾート民泊の教科書 次世代の不動産投資	生田 博之	プラチナ出版
ハヤブサ消防団 2 森へつづく道	池井戸 潤	集英社
お医者くんカフェ	仙川 環	双葉社

【児童書・絵本】

書名	著者名	出版社
トイ・ストーリー5	うさぎ出版/編集	うさぎ出版
学校もおでかけも!小学生からのヘアアレンジBOOK	くるね/監修	ポプラ社
うちゅうからきたミニミニうさぎ	アレッシオ・アルチーニ作、関口 英子訳	ほるぷ出版
みつけてちょーだい	押本 達希/作・絵	PHP研究所

【雑誌】

雑誌名	特集名	出版社
サンキュ! 11月号	今からできる「骨粗鬆症」対策	ARIGATO
長野Komachi 2026年秋号	見つける、ハマル、〇〇活。	長野こまち



『はじまりのスープ、夏ゼリー』 瀬尾 まいこ著 (新潮社 刊)

自分を卑下しながら生きてきた料理人リリーにとって、料理は生きる術でしかなかった。しかし、彼女の料理で、家族や来客が笑顔を取り戻し、彼女自身の心にも変化が。親子丼、豚キムチ、牛乳小豆シャーベット…。おなかも心も温まる小説。



『トリのとりちがえ』 内田 麟太郎/高島 那生絵 (文研出版)

「ぼくはトリだから、とりかえしがつかないことなんてないなあ」。本当にそう？うちわに見られたり、羽子板に見られたり、とりちがえられてる！気ままなトリたちのイラストとことば遊びがゆかいな、ナンセンス絵本です。



『観光産業と地域振興入門 移動・働き方・地域資源から考える』 城本 高輝著 (大学教育出版)

観光を単なる観光地の集客としてではなく、地域の持続可能性、働き方、地域資源の再評価、ワーケーション、インバウンドなど、複数の視点から考えるための入門書。観光産業と地域振興という、白馬村にも関係の深いテーマがまとまった1冊です。



『しゅつどう! しょうぼうこうくうたい』 鎌田 歩・絵 (金の星社 刊)

「山火事が発生！」指令が入ると、レスキューヘリコプターが出動。隊員たちの訓練や、ヘリコプターの仕組み、消火活動や人命救助の様子など、迫力あるイラスト満載の絵本。姉妹版の「しゅつどう! かがくしょうぼうたい」もあります。

お詫びと訂正

令和8年8月号「図書館だより 296号」に、誤りがありました。お詫び申し上げ、訂正します。

雑誌紹介欄

【誤】「趣味の園芸やさいの時間 8月・9月」

【正】「NHK やさいの時間 8月・9月」

保健ガイド 9月から10月

29日から翌月末までの予定を日付順に記載しています。

■ 乳幼児健診等

会場：白馬村保健福祉ふれあいセンター1階

月 日	曜 日	事業名	対象になるお子さん
9月29日	火曜日	2 か月育児相談	令和8年7月生
10月 5日	月曜日	育児相談	予約制
10月 7日	水曜日	前期乳児健診	令和8年4月から5月生
10月 7日	水曜日	後期乳児健診	令和7年10月から12月生
10月 9日	金曜日	3歳健診	令和5年7月から8月生
10月14日	水曜日	よちよち相談	令和7年6月から7月14日生
10月14日	水曜日	びよびよ教室	令和8年4月から6月生
10月15日	木曜日	もぐもぐ相談	令和8年3月12日から4月生
10月26日	月曜日	理学療法(PT)相談	予約制
10月29日	木曜日	2 か月育児相談	令和8年8月生

■ 予防接種

会場：白馬村保健福祉ふれあいセンター1階

月 日	曜 日	事業名	対象になるお子さん
10月 6日	火曜日	乳幼児予防接種	個別にご案内しています
10月30日	金曜日	乳幼児予防接種	個別にご案内しています

お問合せ 白馬村こども家庭センター(白馬村教育委員会 子育て支援課内) 電話:0261-85-8101

■ 子育て支援ルーム

月 日	曜 日	事業名	対 象	時 間
10月 8日	木曜日	お昼会	未就園児親子	11時15分から
10月 9日	金曜日	おはなし会	未就園児保護者	11時15分から
10月13日	火曜日	わくわくサーキットひろば	未就園児親子	11時00分から

【なかよし広場のお知らせ】

☆なかよし広場は、白馬村保健福祉ふれあいセンター3階へ移転しました。

☆乳幼児のお子さんとそのご家族が、自由に遊び、交流できる「親子の居場所」です。ぜひお気軽にお越しください。

・開館日：月曜日から金曜日

・利用時間：午前9時30分から正午

※土曜日、日曜日、祝日は休館日です。

※支援ルームは登録制となっておりますので、初回利用時に登録カードの記入をお願いします。

※イベントの予約は、子育て支援ルームへご連絡ください。

※行事日程や急な休館等の情報は、白馬村行政公式ホームページおよび白馬村公式LINEに掲載します。

※白馬村公式LINEの事前登録をおすすめします。

お問合せ 白馬村子育て支援ルーム(子育て支援課) 電話:080-6930-1518 ファックス:0261-85-0723

※移転期間中は、携帯電話へご連絡ください。

■心の相談会(予約制)

開設日	時 間	場 所	お問合せ先
9月29日(火曜日)	10時から15時まで	白馬村保健福祉ふれあいセンター 2階 福祉相談室	白馬村役場健康福祉課 0261-85-0713
10月27日(火曜日)			

※予約は公式LINEの申請ボタンからお願いします。

■心配ごと相談

開設日	時 間	場 所	相 談 員	お問合せ先
10月6日(火曜日)	13時から15時まで	白馬村保健福祉 ふれあいセンター2階 ボランティアルーム	司法書士 人権擁護委員 民生児童委員	白馬村社会福祉協議会 0261-72-7230

※予約は必要ありませんので、お気軽にお越しください。



姉妹都市コーナー

静岡県 河津町



やぐらを囲んで踊る参加者



笑顔で会場を盛り上げる「GO KAWAZU」



お目当てのヨーヨーを狙って

笑顔と踊りの輪、広がる

町民有志による「河津総踊り2026 みんなでみんなの盆踊り」は8月1日、河津桜観光交流館駐車場で開催されました。交流館駐車場に特設されたやぐらを囲み、子どもから大人まで幅広い世代が「河津総踊り」や「河津囃子」などの曲に合わせて踊り、会場には大きな輪が広がりました。縁日コーナーをはじめ、チアダンスチーム「GO KAWAZU」やストリートダンスサークル「12DC」のパフォーマンス、体感型動物園iZooによるカメレースなど、さまざまな催しが行われ、会場は多くの来場者でにぎわいました。

和歌山県 太地町



ナイトミュージアム予約受付中

太地町立くじらの博物館では「ナイトミュージアム～夜のくじらに会いに行こう～」の受付を開始しました。
一昨年に行ったモニターイベントで町民の皆様からいただいたご意見をもとに、イルカのナイトライブも始まりました。
イベントは10月3日(土曜日)から12月26日(土曜日)までの毎週土曜日(一部を除く)、最低催行人数は20人、詳細は太地町立くじらの博物館公式ホームページ特設サイトをご覧ください。

有料広告欄

スマホアプリで広報はくば配信中!!

 マチイロ
マチを好きになるアプリ

App Store からダウンロード Google Play で手に入れよう



白馬村役場
公式 LINE



広告募集中 広報はくば及び白馬村行政公式ホームページに掲載する広告(有料)を募集しています *お問合せ 白馬村役場総務課

ケーブルテレビ白馬に関するお問い合わせは…

ケーブルテレビ白馬指定管理者:
株式会社エーアイシーコミュニケーションズ
受付時間: 平日 8時30分～17時30分
・加入/故障等のお問い合わせは
TEL 0261-85-0074
・取材等のお申込みは
TEL 0261-85-0116

認知症の相談窓口は

地域包括支援センターです
お気軽に 72-6667 にお電話ください
(白馬村の4年生が1月にサポーターになりました。)
白馬村の認知症サポーター数 2,075人
(令和8年8月現在)



編集後記

広報はくばは今月号で600号という節目を迎えました。更に、白馬村は令和8年9月30日で村制施行から70周年を迎えます。このような記念すべき機会に広報編集担当として、作成に携わることができたことを大変うれしく思います。
これからも、白馬村の“今”を伝え“未来”へ記録として残せるよう、更なる発展を目指してまいります。そのためには、村民の皆さまからのご意見が必要不可欠です。今後とも変わらぬご愛顧をお願い申し上げます。
(広報編集担当: 藤戸)

人口: 8,167人 男: 4,106人 女: 4,061人 世帯: 4,269世帯
(令和8年9月1日現在)